

輝かしき組織確立委員会 委員長方針

多くの会員会議所では会員数の減少からくる組織の存続危機、平均在籍年数低下からくるメンバーの経験不足といった事実がある中でも、組織としての固定概念や受け継がれてきた伝統を守るためにこれまで通りの事業や運動を展開しているという現状があります。それらを少しでも前向きに変えていかなければ、更なる魅力を生み出すことができない現状があると考えます。組織の現状と向き合い時代に即した持続可能な組織へと改革を行うとともに、次世代を担うメンバーの育成を行う必要があります。

持続可能な組織として誰一人として取り残さない組織となるためにも、まずは全体比として少ない女性メンバーや20代メンバーと組織の在り方についての意見交換をしていきます。そこで得た意見をもとに委員会としての提案を各ブロック協議会や各地会員会議所に実践、そしてさらなる意見交換から得た意見を提案に盛り込み再び展開していきます。東海地区協議会、各ブロック協議会、各地会員会議所とお互いの意見を出し合う中で組織の在り方を意識するようになることで、組織の改革への一つの材料としていただきます。また、在籍年数の低下からくるメンバーの経験不足を補い、持続可能な組織を構築するためにも次代を担うメンバーに対して様々な知識や経験、交流を得ていただく育成事業を行います。そこでの経験を持ち帰り、実践することで各地会員会議所が活性化していきます。そして育成事業を通じて交流を交わしたメンバー同士が切磋琢磨しあうことで東海地区全体が活性化していきます。当委員会の事業を通してメンバー一人ひとりが時代に即した組織の在り方を意識し魅力的な人材となることでその後の効果として、会員拡大などにもつながっていくと考えます。

持続可能な組織を確立するためにも、東海地区4ブロック協議会の皆様と協力をはかり、組織改革や人材育成が第一歩となり誰一人として取り残すことのない社会を東海地区全体に築きあげて参ります。

・事業名 時代に即した組織改革の実施

<SDGsゴール：5>

<SDGsターゲット：5>

女性メンバーが青年会議所の事業や運動に参画する機会を確保し組織改革へとつなげる。

・事業名 次代を輝かすJAYCEE育成事業の実施

<SDGsゴール：4>

<SDGsターゲット：7>

次代を担うメンバーが組織の改革に向けて知識や経験を得られるようにする。